

## 「ここからのスタート」

学校長 梅田 比奈子

桜の花が美しい4月。いつもは、「新たな気持ちで出発!!」という季節ですが、今年は、いつもと違った4月になりました。3月からの休校。保護者や在校生のいない卒業式。そして、新たな気持ちで始めようと思っていた新年度もこのような形で始まることになりました。本当に、日々子どもたちの命はもちろん、どのように過ごしているだろうかという事も心配でなりません。今後のことも見通しが立たず、心が穏やかになれない毎日です。

現在、今年の始まりの頃には、予想もできなかった状況になりました。最初の頃、私自身も外国でのこと・となかなか自分事に考えることができませんでした。しかし、それから、事態はどんどん変わり、私自身の気持ちも大きく変化しました。今、私たちができることは何かを考え、それと同時に、様々な人々に思いをはせています。

このコロナ感染の報道で、とても気になっていることがあります。それは、感染した方々への視線です。感染した人が、傷つくような視線や言葉はないか、気が付かないうちに、差別していないか・・ということ。今、感染している人、その家族・・その人たちがどのような思いでいるのか・・という事を考えると胸が痛くなります。病気の苦しきだけでない重圧があるのではないかと心配になります。また、この感染で、就職が決まっていたのに、断られてしまった人や仕事が無くなってしまった人、あるいは経営危機に陥っている人がいることも報道されています。



この事態を乗り越えるために、何をしたらいいのか、一人一人にできることは少ないかもしれませんが、でも、一人ひとりが考え、行動していくことこそが、みんなの元気につながっていくのではないかと思います。

瀬ヶ崎小学校の令和2年度は、ここからのスタートです。また、明日から、しばらくのお休みになります。そして、この先もどうなっていくか、まだ、見えません。でも、教職員一同、子どもたちのことを大事に考え、保



護者の皆さんと地域の方々、そして、多くの人たちとつながり、前を向いて進んでいきます。

今日、新しいクラス、担任が発表されました。本当なら、明日から、学級、学年での活動が始まり、子どもたちと先生と心を交わす日々がスタートするはずでした。学校は、休業ですが、担任の先生はもちろん、教職員全員が、新たなスタートの日をより豊かなものにしようと考えています。一日でも早く、子どもたちと笑顔で、毎日を過ごす日常になることを願って、努力していきたいと思います。

今年度、瀬ヶ崎小学校は、新一年生57名を迎え、出発します。教職員一同、力を合わせて仲良く、元気よくがんばっていきます。今年度も、地域や保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。